



さつき学園だより

令和5年 10月3日号

きょういくじっしゅう しゅうりょう 教育実習が終了しました

ほんねんど、3名の大学生がさつき学園で教育実習生として頑張ってくれました。



みなさんに向けてのメッセージをもらいましたので、紹介します。

<くぼ さきさん>



保健室の先生になるために勉強しに来ていました。前期を担当していた教育実習生のくぼさきです。さつき学園の1期生として卒業し、6年ぶりに戻ってくることができて、懐かしい気持ちとうれしい気持ちでいっぱいでした。皆さんと教室と一緒に給食を食べたり、学校で見かけたら話をしてくれたり、とても楽しい3週間を過ごすことができました。実習最終日には、文化発表会で皆さんが頑張っている姿を見ることができて良かったです。短い間でしたがありがとうございました。

<かばき けんとさん>



社会の先生になるために3週間の教育実習を受けさせていただきましたかばきけんとです。毎朝、正門で挨拶させていただきましたが、みなさんは本当に元気で、先生もみなさんから元気をもらいました。この実習を通じて、多くのことを学び、特に人との関わりについて深く理解できました。この3週間の実習を経て、教師になるという目標に対する決意が一層強まりました。それはみなさんのおかげです。3週間という短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

<きだ みゆうさん>



木田光優です！まずは、3週間というとても短い時間でしたが、ありがとうございました。3週間がこんなに早く過ぎ去るのは人生で初めてでした。それだけみんなといるのが楽しかったし、うれしかったです。毎朝挨拶をしたら元気にハイタッチをしてくれる子、「あそぼー！」「給食一緒にたべー！」と誘ってくれる子、先生の似顔絵を書いてくれる子、優しく友達思いで温かいみんなと出会えて、本当にうれしかったです。さつき学園のみんなと過ごした日々は私の一生の宝物です。これからはみんながくれたものを大切に、2年後本物の先生になれるよう頑張ります。

きょうしをめざ がんば 教師を目指して頑張っていってほしいと思います。3週間、ありがとうございました。